

Npop'n えぬぽっぴん

VOL.114

NPO POP NEWS=(略して)『Npop'n』

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したPOPなNEWS(話題)をお伝えします！

NPOと企業が進める協働のかたちとは？

今号では、11月11日(金)に開催した交流事業『企業×NPO』の様子を紹介します。

地域社会の問題解決に取り組む上で、NPOと企業の協働は重要です。NPOと企業との間には、非営利・営利という立場の違いがあります。その一方で、『サステナブル』という考え方を軸に新たな連携の可能性も見え始めています。NPOと企業はどのような形で協働を実現出来るかについて、実際に取り組んでいる方々に具体的な事例を交えたお話を伺いました。

◆登壇者/ファシリテーター

高山 功平 氏(株式会社ネオキャリア 社長室サステナブル推進)

◆登壇者

成田 重行 氏(NPO法人おいしい水大使館 理事・地域開発プロデューサー)

青木 智広 氏(新宿メトログループ 三信商事株式会社 飲食事業部・統括部長)

高橋 知佳子 氏(西武信用金庫 地域協創部)

小淵 康博 氏(西武信用金庫 地域協創部)

後藤田 悠衣 氏(株式会社玄海 製菓製作課・課長)

松沢 明日香 氏(学校法人食糧学院 東京調理製菓専門学校・教務部課長)

《事例① CSRとサステナブルの実際と事例》

高山 功平 氏(株式会社ネオキャリア 社長室サステナブル推進)

CSRの現状は、企業規模に対するサステナブル推進担当の人員の数は比例しておらず、総務や人事と兼任するという事例が数多くみられます。一般的に、担当者の役割は、会社経営陣にサステナブルな活動に関する方向性についての助言や進言をすることです。また、国際基準である「SDGs 17の目標」を意識しながら地域(新宿)のステークホルダーとの対話から期待や要望を確認し、事業に通じる行動を起こしていくことも大切になります。

当社が取り組んだ協働の具体的な事例には、ソーシャルビジネス系の会社と連携し、学生や様々な立場の人達と一緒に開催した「フューチャーセッション」があります。その他にも「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」に登録し、生駒市の図書館と連携して子供たちの読書離れに関する支援をしたり、子育て支援団体と会社の支援メンバーとで、イベントを開催したりしてきました。

NPOと企業が繋がるためのポイントは、①専門性や具体性の共有、②解決したい課題の提供と共有、③対話する機会の提供、の3点です。これらを意識することで、NPOと企業の連携や活動が、孤立することなく活発に出来ると感じています。



高山氏

《事例②サステナブルな取り組みを通じた地域事業者との連携》

高橋 知佳子 氏（西武信用金庫 地域協創部）

当金庫では、地域社会・ソーシャルビジネスに対する街づくり支援をしています。

サステナブルな取り組みの具体的事例が3つあります。

①西武信金×内閣府：こどもみらい古本募金

②西武信金×一般社団法人：衣類回収

③西武信金×NPO法人：フードバンク（えがおボックス）

地域の課題解決や魅力向上に寄与しようとする気持ちや姿勢は、NPO団体も信用金庫も目指す方向性が同じならば、地域企業とNPO団体との連携の可能性は大きいにあります。

《事例③地域活性化事例・内藤とうがらしプロジェクト》

成田 重行 氏（NPO法人おいしい水大使館 理事・地域開発プロデューサー）

ある会合での話がきっかけで、新宿ならではの地域性に着目したことが全ての始まりでした。その後、いろいろと調べていく中で運命的な出会いがありました。江戸期に人気のあった「内藤とうがらし」の存在に目が留まり、復活プロジェクトを立ち上げることにしたのです。商品化して売り出すことなく、「内藤とうがらし」にまつわるストーリー性や歴史的側面を地域の方に理解してもらい、一緒に活動することを本プロジェクトの目的としました。

プロジェクトの活動理念が自分たちの経営理念と合致したため、社屋屋上・敷地内で栽培したり（青木氏、後藤田氏、松沢氏）、とうがらしを使ったスイーツを製作したり（後藤田氏）、新しいメニューを考案・提供したり（松沢氏、青木氏）という形でプロジェクトの連携を深め、「内藤とうがらし」の輪が大きく広がりました。その結果、これまでの10年間で、地元小学校や100を超える企業・団体との交流が実現しました。

《トークセッション》

高山 功平 氏

これまでのNPOと企業が協働してきた事例を通じて、表面上には表れない困難に、直面した経験はありましたか？

高橋 知佳子 氏・小淵 康博 氏

まずは、職員に協働についての意識・意義を浸透させる必要性を感じました。また、企画したイベントに参加する方々にも同様の課題を感じていたため、社内に向けての発信はもちろん、社外への発信を強化してきました。

青木 智広 氏

他の社員からなぜ「内藤とうがらし」なのか、なぜ連携するのかという声が出ました。そのため、ムック本を全社員に配布し読んでもらい、理解度を高めるという工夫をしました。

成田 重行 氏

NPOと企業が協働していく上で、企業側には3つの課題があると感じています。

①意思の統一、②企画力の不足、③人材不足、の3点です。

高山 氏

どうすれば、NPOと企業が営利・非営利の立場を越えて繋がれるのでしょうか？

高橋 氏・小淵 氏

目的・目標が同じであれば、繋がれると思います。

成田 氏

社会に対する責任や役割に基づき、「知る」「理解する」「共感する」「行動する」という4つのステップを踏むことです。その中で、「共感する」ための取り組みや関係性をどのように作るかが大事です。共感こそ、立場を越えて行動する原動力になるのですから。



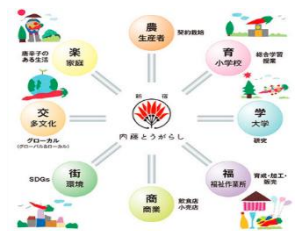
高橋氏



えがおボックス



成田氏



内藤とうがらし



NPO紹介!

※ちよつと気になるNPO団体を紹介します※ 《NPO法人 多言語多読》 ～「多読」で楽しく外国語を身につけよう!～

「多言語多読」は、外国語を身につけたい人や、それを支援する人達に「多読」を推奨しています。
「多読」とは、外国語の本を楽しみながらどんどん読んでいくことです。たくさんの本を読むことで言葉が体に染み込み、母国語に訳さなくても理解できるようになります。「多言語多読」では、多くの人が「多読」により外国語を身につけられるよう、講演やワークショップ等を開催しています。

当センターで行われる「第162回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2023年1月12日(木)18時45分～20時45分 ※是非ご参加ください。

参加方法：オンライン(詳細は<https://snponet.net>)

語り手：NPO法人 多言語多読

参加費：無料

主催・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会

【電話】03-5206-6527 【Email】hiroba@s-nponet.net

後援：新宿区

センター利用団体のイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等に掲載されているものを紹介しています。コロナ禍のためイベントが延期や中止になることも考えられますので、詳細については各団体にお問い合わせください。

新宿区ウォーキング協会

「第215回例会 新春谷中七福神めぐり 約7km」

日時：2023年1月10日(火)

8:40～12:00頃迄

集合：童橋公園

最寄駅 JR線「田端駅」北口 徒歩10分

解散：上野公園交番付近

最寄駅 JR線 東京メトロ銀座線「上野駅」

参加費：会員 無料 一般 400円

問合せ：新宿区ウォーキング協会

連絡先：TEL 090-3217-4109 小林宛

FAX 03-6915-3445

粋なまちづくり倶楽部

「神楽坂のまちの応援団 第109回ボランティア募集説明会」

日時：2023年1月15日(日) 11時～12時

参加方法：1/10までに下記Email に説明会参加希望のメール送信してください。追って、ZoomのURLを返信いたします。

対象者：まちづくり活動を一緒に進めていただけるボランティアを募集

説明方法：Zoom

問合せ：粋なまちづくり倶楽部事務局

【HP】<https://ikimachi.net/>

【Email】ikimachi.setsumei@gmail.com



参加団体募集

NPOロングラン・フェスタ2022@新宿

～『わっしょい、わっしょい♪まつりだ! NPOのフェスタだ!』～

NPOの皆の衆、わっしょい! わっしょい! 声をあげれば、仲間が来る。相談相手がやってくる。支援者が姿をあらわしてくる。各部門へのご応募お待ちしております!

◆A部門「レッツ・チャレンジ! プロジェクト・スタートアップ編」

◆B部門「仲間を集めよう! 活動PR編」

◆R部門「ゴールを目指せ! プロジェクト完結編」



《サブイベントのご案内》

1. オンライン配信ワークショップ

⇒ 11/17(木) 終了。ご参加ありがとうございました!

2. プレゼン・ワークショップ

⇒ 11/30(水) 終了。ご参加ありがとうございました!

3. NPOボランティア・スキル研修(動画の編集・公開等)

⇒ 12月20日(火) 16:00-18:00

@ 新宿NPO協働推進センター

NPOロングラン・
フェスタ2022@新宿
参加団体募集中

2023年3月12日(日)

NPOまつり交流大会

センターからのお知らせ

講座

【PR視点のコミュニケーション講座①②】

～効果的な広報とは？～

【日 時】 ①1月19日（木） ②2月2日（木） 各回 18:45～20:45

【内 容】 「社会貢献がしたい」という熱い想いは、つついPromotion（広告）に偏りがちです。本講座では、Public Relations（パブリックリレーションズ）の視点にたって、基礎的な知識の整理から、実践する際に注意すべきポイントなど皆さんの団体活動に合った効率的なPR活動について学びます。

【講 師】 天野 渉 氏（株式会社オルトプラス エヴァンジェリスト）

【会 場】 当センター 501会議室

【対象者】 団体のホームページ作成を予定している方、興味のある方、ホームページを運用する担当者

【定 員】 会場20名 オンライン40名 【参加費】 各回 1,000円（資料代等）

シンポジウム

【第2回シンポジウム】

【日 時】 1月28日（土） 13:30～16:00

【内 容】 パンデミックの経験がもたらすNPOの新たな役割としくみ
～NPOや市民活動に精通した専門家・有識者によるパネル・ディスカッション～

【会 場】 当センター501会議室（Zoomによるオンライン視聴可能）

【対 象】 NPOの活動に興味・関心をお持ちの方

【定 員】 会場20名 オンライン40名

【参加費】 無料

※オンライン受講もあります。詳細はHPにてご確認ください

【申込フォーム】

★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。《オンライン参加用》 《会場参加用》

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・イベントを延期又は中止する場合がございます。

最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。

【URL : <https://snponet.net/>】



情報・お問い合わせ

TEL : 03-5386-1315

FAX : 03-5386-1318

Email : hiroba@s-nponet.net URL : <https://snponet.net>

Facebook : <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

Twitter : https://twitter.com/s_npoctr

アクセス

〈バスでお越しになる場合〉（いずれの停留所からも徒歩で4分）

・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車（乗車時間10分前後）
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス（すべて）

・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋（郵便局前）」下車
（乗車時間5分前後）早稲田口を出て目の前、高架下の乗場

〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉

・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分

・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター

指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会

（〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12）

編集：嶺村 富士雄 林 幸靖 吉田 定信 月岡 英人 國府田 明子



4 新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！
センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。